

第2回 洗濯機・女王バチ・学生 ←なんと読みますか？

～日本語の表記と発音のお話～

日本語の、注目を浴びやすい特徴と言え、やはり「使用する文字が多い」ということです。駅の路線図、街中の看板、お店の商品広告などは、漢字はもちろん、カタカナことばのオンパレード。しかも、「コンビニ」とか「スーパー」のように、外国語の発音を写すだけでなく、短縮と省略にあふれています。パソコンで文字入力するときは、ほとんどの人がローマ字入力するのではないのでしょうか。最近、公共のサービスにおいて、外国人向けの多言語表記に、「やさしい日本語」*で書かれたものも加わってきました。例えば、名古屋市のホームページでも、「やさしい日本語」を選択すると、表示されたページの全ての漢字とカタカナに、ひらがなで読み仮名がついています。

——では、タイトルの3つのことばの漢字に、ひらがなで読み方を書く場合、皆さんはどう書きますか？

次に、書いたひらがなを声に出して読んでみてください。さて、発音どおりの表記になっているでしょうか？

今回は、日本語の文字や表記を入口として、音韻論^{おんいん}と音声学を取り上げます。音韻論・音声学とは、平たく言えば、「それぞれの言語の発音を体系的に扱う理論・学問」のこと。たとえば、「英語ではRとLで発音が違うけど、日本語だとどちらもう行になっちゃうよね」とか、「名古屋と四日市では、アクセントが違うよね」も、この分野の話題と言ったら、少し身近に感じてもらえるでしょうか。実は、こうした発音の異同について仕組みからしっかりと踏まえることは、日本語教師として学習者に向き合うスキルの基礎のひとつです。「難しそう」と思うかもしれませんが、まずは「日本」の「ん」の6通りの発音などを体感したりして、楽しく入門しませんか。

*「やさしい日本語」とは、普通の日本語よりも簡単で、外国人もわかりやすい日本語と、それをを用いた取り組みのことです。

第2回 「洗濯機・女王バチ・学生←なんと読みますか？～日本語の表記と発音のお話～」

日時： 12月8日（土）14：00～15：00

場所： ECC日本語学院名古屋校（地下鉄・JR・名鉄「金山」駅 徒歩3分）

対象： 日本語教師や日本語ボランティアに興味がある方

参加費： 無料

申込先： ECC日本語学院名古屋校 日本語教師養成講座 担当：速水・鈴木

★お申込みは、電話（052-339-2977）またはメール（ynihongo@ecc.co.jp）で！

ECC日本語学院では、3月まで毎月1回、日本語教師養成講座の【準備講座】を開催しています。

毎回テーマを変えて、たくさんの皆さまのご参加をお待ちしております！

<今後の予定>

第3回 1月12日（土）14:00～15:00

日本語教育能力検定試験について

第4回 2月2日（土）14:00～15:00

日本語学習者の体験談

第5回 3月2日（土）14:00～15:30

テーマ：現役日本語教師との座談会

準備授業の参加特典！

入学金

21,600円

免除！

